

地区とのタウンミーティング 議事概要

日 時	令和6年2月2日（金）午後7時30分～午後8時30分
地 区	向井田地区
場 所	向井田集会所
参加人数	16人

テーマ1 自治会活動の課題と市の関わりについて

主 旨（自治会長）

- この地区は純粋な住宅地で住民間の結びつきが少なく希薄な感じがする。
全国的にも問題になっているが、自治会への加入率が低下しており、メリットもなく役をするなら辞めたいという声も少なからずある。任意団体であるため留まっていたくための働きかけもしく、自治会活動が難しくなっている。自治会がなければどうなるのか。
- 地区でまちづくりをする上でイベントは欠かせないと思うが、人との繋がりやの契機となる取組みに対し市で助成金などの措置はあるのか。
- 地区でアンケートを実施したいと思ったが実施には至っていない。市で実施していただければありがたい。住民の意識や自治会に望むこと、その他自治会費の集め方など、交野市内の他の地区ではどのようにされているのか市で調査していただきたい。

市 長

- 天野が原町では、賃貸住宅以外の住民の方には自治会への加入をお願いしていた。
自治会館の維持管理等、負担をいただく部分があり、自治会に加入している方と未加入者で差をつけるのは如何なものかと考える。ごみ捨て場や地区の清掃活動など様々な問題もあり、市としてもできる限り加入いただきたいと思うが強制できるものではない。引き続き、地区への支援は行いたいと考えており、皆さんの取組みがなければ行政運営も難しくご協力をお願いしたい。
- 自治会の無い地域は防犯灯がなく真っ暗で、自治会が無いことによるデメリットは間違いなくある。防災の観点からも、避難した際に地域との繋がりや必要なものである。子ども会でも横の繋がりがあがあるため、自治会に入っていないことによるメリット、デメリットは一定あると思う。
市としては加入いただくことをお願いする。
- 市の補助は2種類ある。
防災関係の組織を構築いただき、防災訓練や資機材等を購入した際は三分の一程度の補助を行っている。まちづくり委員会については、新規事業を行う際に申請いただき、概ね20万円程度の補助金が出る仕組みがある。
若い世代が中心となって、子ども達へのまつりやイベントを実施することで横の繋がりができ、自治会への加入に繋げているケースもあり是非活用いただきたい。
- 過去から市民意識調査をしているが、項目については今後検討していきたい。
自治会費の集金は班長さんが集めるのが一般的であるが、口座引き落としをされているところもあり、最初は手間もかかり手数料もかかるが、そこは住民の方々の考え方であると思う。

テーマ2 高齢者・障がい者の居場所づくりについて

主旨（住民）

- 向井田地区には、高齢者や障がい者の方の日中の居場所がなく、設置しても従事する人材がいない。どのようにすれば居場所や人材を作れるのかご意見を伺いたい。
- 社会福祉協議会で認知症の人やその家族をつなぐ支援の輪、チームオレンジがあり、来年度から積極的に取り組むところがないか探していると聞いている。近所の空家で月に1、2回、高齢者向けに喫茶をやりたいと思っていたがコロナ禍もあり止まっている。地域密着の場を作るにはどのようにすればいいか教えていただきたい。

市長

- 居場所としては、地区の老人会に入会いただき、障がい者の方にはそれぞれの団体に入会していただくのが一般的であると思う。この地区には立派な会館があり有効に活用いただきたい。他の地区では、週に3回「まちカフェ」を開催されており、有志の方で運営され、お茶やお菓子の販売もされている。この地区でも住民の方や有志の方が集まればかなり良い事業ができると思っており、一番大切なことは、その様な取り組みをしたいと思う中心となって動いてもらえる方を一人でも二人でも見つけることである。
- 地区によるが、東倉治、倉治、松塚、梅が枝、寺、妙見坂などは、有志の方がほぼ無償で場所を借りて喫茶などをされている。行政の補助等ではなく、地域の理解があれば十分可能であり、横のつながりや地域の活性化にもつながると考える。

テーマ3 向井田地区で想定される災害(大地震を除く)について

主旨（自治会長）

- 向井田地区はどのような災害に備えればいいのか。
白旗池が決壊したらどうなるか。
- 耐震診断について、市で何か制度はあるか。

市長

- 大地震を除く回答になるが、市全体で言うと土砂災害と浸水に備えるべきであると思う。
土砂災害については地域性があり、一中校区には土砂災害の被害はなく、この地区についても山が無いのでそのリスクはないと考える。
浸水については、大きな川の氾濫は無いが内水氾濫が想定され、1時間に100ミリほどの雨が降った場合、大きな川に水が流れない影響から水路から水が溢れてしまうことがある。この地区の宅地部分については50センチほどの浸水が考えられ床下浸水の可能性もあるが、致命的な被害にはならないと思う。
市内の他の地域に比べ、地震を除けばかなり安心な地域であると思う。
- 白旗池の影響は無いものとする。決壊した場合は倉治小学校の周辺まで浸水する想定。
その他市内の大きな池では、星田大池が決壊すると第三中学校から星田駅周辺まで水浸しになる

想定があり、現時点で利用のないため池は安全面からみても埋めた方がいいと考えている。

- 市が直接耐震診断や工事は行わない。都市計画部に問合せの上、相談いただければと思う。都市まちづくり課では補助制度がある。

意見

- 第二京阪道路高架下は子どもや高齢者のスポーツの場にもなっており、住宅地道路のスピード規制や大型車両規制、交差点には赤点滅の信号があつて然るべきであると思う。以前は死亡事故もあり日常危険を感じることも多い。路面の一旦停止線や横断歩道も消えており補修してもらいたい。この様な要望を受ける窓口「すぐやる課」があればいいと思う。
→〔市長〕第二京阪道路高架下は片側1車線で、混んでくると側道を通り抜ける車両が出てくる。大型車両の通行規制を行うには分岐点が多くあり実態として困難な状況。
停止線や横断歩道が消えている箇所は、市としては通報や情報提供があつた場合は所管である交野警察と連携して対応しているところである。
「すぐやる課」を設置している市もあるが本市にはない。ほぼ道路の苦情が8割から9割であることから、基本的に所管課で対応しているが、内容によっては慎重に進める案件もある。個人ではなく区長制度もあるため、住民の意見をまとめていただきご意見いただければと思う。
- いきいきランドの噴水のところが汚れており不衛生。掃除してほしい。
第二京阪道路、いきいきランド臨時駐車場北側の水路を掃除してほしい。
→〔市長〕当該管理者もおり、総合的に考えたい。
- 昨年商品券で凄い騒ぎになっていた。買える人と買えない人がいたため平等にしていきたい。
→〔市長〕交野市商業連合会が2,000万円掛けて事業をおこなった。過去に市の方で行った際は4～5億円を使い全市民を対象に実施した。今回の商品券は希望者のみが買えるものであり、主催者側の予想を上回り多くの方が来られたため対応が手薄であった。
市としてもこの結果を重く受け止め、今後の開催は難しいと考える。